

## 2 学期終業式校長講話

長かった 2 学期も、今日で終わります。

大阪府内の新型コロナウイルスの感染者数もずいぶん減ってきました。ワクチン接種にあわせて、世界の国がつながり、協力し合っているからですね。でも、あたらしくオミクロン株という感染力の強いといわれている変異株が出たので引き続き気をつけましょう。

コロナ禍で生活が制限されることも沢山ありますが、皆さんは SDGs の行動目標を意識しながら ESD の学びを深め、広げることができました。

児童会活動や学校行事等の場面で、その成果が伝わってきました。

今日は、終業式なので 2 学期のまとめをしたかったのですが、11 月に行った ESD 学習発表会の振り返りができていなかったため、この場で私の感想を皆さんに伝えたいと思います。

11 月の「ESD 学習発表会」は、みなさん一人一人が、とても素晴らしく、輝いていましたし、新田小が、大切にしている「人と人」が「であい」、「心と心」が「つながる」ことができた発表会でした。

それでは、学年ごとに感想を伝えます。

1 年生は、いろいろな世界を旅しよう！について、SDGs 17 番「パートナーシップで目標を達成しよう」を大切に学習に挑戦しました。

ロシア、ドイツ、イタリア、オーストラリア、チリ、エジプト、アメリカ、中国、ブラジル、アフリカ、スペイン、NZ、カナダ、フィンランド、韓国、フランス、世界には たくさんの 国があることがわかりましたね。

そして夫々の国の、言葉や食べ物、そこに暮らす人たち、動物や自然などを調べ、私たちの国と違いがあることに気づきましたね。

それぞれの国の言葉や歌で紹介してくれましたので、旅行している気分になりました。

手話を取り入れたダンスは、耳にハンディのある人たちに、言葉以外でも「伝える」ことができるステキな方法ですね。

一人一人大きい声で発表でき、とても素晴らしかったです。

2 年生は、見つけたよ！野菜や町とのつながり」を SDGs の 2 番「飢餓を 0 に」の目標と 11 番「住み続けられるまちづくりを」の目標につながる学習に挑戦しました。

まず、「校くたんけんたい」の皆さんは、上新田にある神社やお寺の歴史を調べるなかで、地域の人たちの願いや思いを知りましたね。

地域の人が、安全に暮らすため、沢山水工夫されていること、そのために多くの人たちが「つながり」関わっていることに気づきました。

次に、「野さいはっ見たい」の皆さんは、暑い夏に水やりを忘れると、野菜が、しおれてしまったという失敗を経験しながら、夏にはたっぷりお水をやり、支柱もたて、脇芽を取るなど、優しい気持ちで育てると、とっても美味しいお野菜になることを発見

しました。

おばけキュウリに真っ赤なトマト、オクラ、ピーマン、とうもろこしなど、野菜作りをとおして、花が終わると根元がふくらみ、実になっていくことがわかりましたね。

何よりも自分で一生懸命に育てた野菜はとっても美味しいと感じ、育てた人、料理をする人に感謝したいという気持ちを持ったこと、そして、野菜に「ありがとう」という気持ちで食べたいと思ったことがとてもステキだなと感じました。

自分たちで歌詞を考え歌った歌も最高！でした。

3年生は、知ることからはじめよう私たちの「食」について、SDGs 2番「飢餓を0に」の目標、そして12番「つくる責任 つかう責任」 目標につながる学習に挑戦しました。

「輸入食材には大きな問題があることを知っていますか？」

冒頭の課題の投げかけに、何が始まるのかなと興味をもちました。

テーマは、主にフードマイレージと食品ロスの現状についてでしたね。

皆さんは、「産地調べや産地マップづくり」をはじめ、日本の食品自給率の低さに着目し、「輸入」する時に発生するCO2排出量が温暖化に関係していることを訴えました。

特に、記憶に残ったことは、フィリピンミンダナオ島のバナナづくりです。

ミンダナオ島では、海外へ輸出するため、広い畑でバナナを沢山作っています。

広いバナナ農園では、飛行機で農薬を散布しバナナを育てています。そのため、ミンダナオ島の人々は、農薬の被害を受けているという報告がありました。

まさに命を削りながらバナナづくりを行っているという課題を突き付けられました。

さらに、衝撃を受けたことは、日本では、バナナは人気の果物ですが、見た目がわるくなったバナナは捨てられ、その数は、なんと輸入量の約半分になっているということです。

見た目が悪くなった黒い斑点のあるバナナ、実は、この黒い斑点は、バナナが熟した印であり、シュガースポットといわれていることがわかりました。

美味しい印のシュガースポット。これからは捨てないで食べたいですね。

輸入にたよる日本は、CO2排出国の一つになっています。CO2の排出を止める対策の一つとして、「時給率をあげる」「食品ロスを防ぐ等」の他に、あらたに取り組みされている「フードドライブ」にも着目しながら「皆で未来を変えよう！」と力強く訴える3年生の姿、とても頼もしかったです。

皆さんが最後に歌った、「生き方は、自分で決める。今が今である内に、未来があるうちにはばたけ！」という歌詞を聞き、まさにそんな気持ちになりました。

4年生は、発見！日本のお宝 について、SDGs 11番目にある「住み続けられるまちづくりを」という目標につながる学習に挑戦しました。

日本には、こんなにも沢山の宝があるんだ！と改めて思いました。

4年生の皆さんは、時を経て引き継がれてきた自然、歴史、建造物、食文化等々を調べ「お宝」として表現してくれました。

今、地球は、気候変動等の課題に直面しています。地球環境により失われていく文化

があります。未来社会はどうなっているのか、先の未来を希望にかえるべく、「私たちの未来が危ない！」をテーマにその対策の必要性を訴えました。

私は、皆さんの発表の中にステキな表現を3つ見つけました。それは、「古人が見つけた国宝を残すためには人の力が必要」、「つないでいきたい気持ちを受け継ぐ」、「未来はきっと変わるはず」という言葉です。

学習をとおして、皆さんはとても大切なことに気づくことができましたね

しっかり調べ、考えたうえで、どうしようとプレゼンする皆さんの姿がとても素晴らしかったです。

原因といわれている地球の温暖化を食い止める対策に、今まさに世界の国々がつながり動き出しています。新聞では、20年先までに電気自動車に代えていくという動きが報じられています。動物の生命の危機は、私たちの人間にとっても危機であることを実感しなければなりません。

皆さんが発表の終わりに願いを込めて歌った「地球星歌」の歌詞に、

「あなたの毎日が世界を創り 愛する想いが地球へと広がる」というフレーズがあります。今回の学びをいかに自分事として捉え、日々の生活でどのようにアクションをおこせるのか。後半の学習に期待したいです。

五年生は「地球は今」というタイトルで、SDGsの12番目「つくる責任 つかう責任」、13番目にある「気候変動に具体的な対策を」について取り組みました。

このままだと近い将来、地球はどうなってしまうのでしょうか？

冒頭、2100年大阪の気温は42度、海面上昇、森林火災で日本の1.7倍の面積が消失、また、大型した台風の脅威やサンゴの白化、等々。この先の地球の姿を突き付けられました。

年生の皆さんは、今、国際社会が抱える様々な問題から私たちができる対策を具体的に考え提案してくれました。

特に素晴らしい！と感じた点は、アンケートによる意識調査や現状を数値化して「根拠」として示し、これが、私たちの現状であるという認識にたち、では、どうするのか、について意見を出し合い、実現可能な具体的対策を発案し提案したことです。

さらに、提案した対策プランが、どのくらい聞き手に受け入れられ、実現できるのかについて、追跡調査をしたことです。

まさに、私たち個人レベルができる、SDGs 13番目の目標「気候変動に具体的な対策を！」に迫る内容でした。

「自分事」として、「一人一人が地球を守るという意志を持ち、これまでの常識を変える。待っているだけでは何も変わらない。」だから私たちは、これからも実践していきます！という強い意志表明に、「5年生、かっこいい！」未来を託した。」という気持ちになりました。

最後は、新田小学校のリーダー6年生です。

世界の子どもたちからSDGs全目標につながる学習に挑戦しました。

All Englishで”世界に訴える”ことをやってのけた皆さんはすごいです！

地球の課題を、解決するためには、世界の人たちと一緒にコミュニケーションしてい

くことが必要です。そのことに気づき英語を使って発信したことが、ただただすごい！と思いました。

世界で、最も多く使われている言語は日本語ではなく英語なのです。

専門的な言葉が多く、難しい英語での表現が求められたことでしょう。

だけど、あきらめずに「伝えたい」という強い気持ちで、英語を覚え立派に主張することができました。

発表を終えたあとの皆さんは、達成感で、とっても良い表情をしていました。そんな6年生は間違いなく新田小の最高のリーダーであり、今後、国際社会のリーダーとして活躍する人材になれると思いました。

この素晴らしい経験が、この先の皆さんをきっと支えてくれると信じています。

3学期の皆さんの活躍に期待しています。

みなさんは、今の地球を変える人たちです。

12月3日、環境教育講演会で、講師の谷口さんから教わった大切な言葉がありました。

あらためて、皆さん全員に伝えたいことは、谷口さんがおっしゃった、

「皆さんは、地球変動の影響をうける最初の人たちであり、この地球を変えることができる最後のとりでです。」という言葉です。

谷口さんから頂いた沢山の大切な言葉を心に刻み、幸せな私たちの未来につながるためさらに学び行動していきましょう。

さあ、ここからは、冬休みについてのお話です。

明日から、いよいよ年末年始のお休みに入ります。

私から皆さんに4つのお願いをします。

1つ目です。

年末には、大掃除やもちつき・お料理の手伝いなど、家族の一員としてたくさんお手伝いをしましょう。

2つ目です。

年末と年始には特別のあいさつがあります。12月31日の暮れまでは、「良いお年をお迎えください。」新しい年になったら、「おめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。」しっかり挨拶をしましょう。

3つ目です。

お正月は日本の伝統文化です。大掃除、鏡餅、しめ縄かざり、おせち、おぞうに等、お正月ならではの風習があります。これも体験してほしいです。

4つ目です。

新しい年に素晴らしいものにするために、ぜひ夢と目標を決めましょう。

それでは皆さん、短い冬休みですが、健康と安全に気をつけて過ごしましょう。

3学期の始業式は、1月11日（火）です。全員が元気に登校してきてください。

皆さん、どうぞ、「よいお年をお迎えください。」